



ハウステンボスにカジノはいらない!!

2021年5月30日号

ストップ・カジノ! 署名推進ニュース

ストップ・カジノ! 長崎県民ネットワーク 長崎市恵美須町2-3-2F(県保険医協会内)TEL 095-825-3829

6月20日(日)

2021年 カジノ・ネットワーク 総会を 開催します

▼5月役員会で6月20日(日)に今年の総会を開催することを決定しました。実は4月の役員会で決めていたのですが、コロナ第3波がどうなるか様子を見ていたら遅くなりました。日程的に余裕のないお知らせになり申し訳ありません。会議は会議室への参加(対面)とオンラインでの参加と、どちらかで参加ができるようにいたします。

▼県は公募後、1次審査で3者に絞り、この8月にも事業者の決定をしようとしています。このような状況の中、「長崎IRの現状について」と題して、消費者問題、高齢者・障害者問題の専門家で、いまカジノ問題にも積極的に関わっておられる今井一成弁護士に講演いただきます。長崎IRの問題点をしっかり掴み、中止に向けた力にしていきたいと思えます。是非、ご参加をお願いいたします。(別紙「チラシ」のとおり)

署名、1万筆を越えました

▼一昨年11月に6190筆を提出してからの上積みで署名数が併せて1万筆を越えました。この間、継続して取り組んでいたカトリック系の団体を始め、さまざまな方々より数筆、数十筆と署名が寄せられました。集めてお送りいただいた方々には本当に敬意を表します。「カジノはいらない」の思いが込められた貴重な署名です。総会の翌日に県知事に提出することといたします(6月21日(月)13時30分、県庁ロビーに集合)。可能な方はお集まりください。私達の思いを一緒に届けましょう。



長崎県三大悪政抗議集会に60人

▼本会と「いしきを学ぶ会」、「よみがえれ! 有明海訴訟を支援する長崎の会」の三団体主催の集会が4月24日開催され、6~70人が参加しました。

県政の三大悪政に抗議する、三団体による初めての集会でしたが、コロナの状況にもかかわらずこれだけ集まったのはカジノを含め、県民の声に背をむける中村県政への強い憤りの表われでしょう。

▼集会では「集会宣言」を採択し、26日、知事に届けました(写真下。秘書課の担当職員へ手渡しました)。三団体では今後も時期をみて可能な限りこのような共同行動を模索していくことを申し合わせました。



5月27日、オンライン
11名参加

5月役員会

- ◆6月20日(日)に2021年の総会を開催(実施)する。会場参加だけでなくオンライン参加も併用する。
- ◆1万筆を越えた署名を総会の翌日、県へ提出することとする。
- ◆県は九州各県の政財界を巻き込んで誘致運動を展開している。我々もそういう方向の運動をしたい。加盟団体・個人で各県と繋がりのあるところから始めたい。
- ◆オンライン署名をやっていききたい。そのためにも本会のホームページの立ち上げを検討することとする。
- ◆6月4日、IRセミナー(九州IR推進協議会)が開催される(WEB配信)(県庁HP-IR推進課)。視聴しよう。
- ◆国(カジノ管理委員会)へのパブコメ提出の確認と国が進めるその内容の問題点の意見交換と確認。
- ◆次回街頭宣伝行動は6月15日(火)14時から1時間、長崎市浜町アーケード内。、次回の役員会は7月8日(木)14時からオンラインで。どなたでも参加できます、事前にご連絡を。

事務局から

●5月に入り、12日、和歌山で2事業者のうちマカオの有力事業者が、そして17日、横浜で5事業者のうち同じくマカオの事業者が相次いで撤退を表明しました。「行政と信頼関係を築けなかった」などとしていますが、やはりコロナの影響は否定できないのではないのでしょうか。横浜では例のラスベガス・サンズもいなくなりました。長崎もどうでしょう……。 (新木)